

座間のPFAS汚染の状況

神奈川ネットワーク運動座間市民ネット

長瀬未紗

水道施設のあらまし

非常用飲料水貯水槽
概略図



貯水槽



第1配水場

水道施設

- 主な配水区域
- 第1配水場
- 第2配水場
- 相模が丘配水場



相模が丘地域の配水を担っている相模が丘配水場



第2配水場の有機無機化合物
(トリクロロエチレン) 除去装置及び凝集装置



相模水源ポンプ所



主水源である
第1水源のポンプ施設

非常用飲料水貯水槽
施設所在地一覧

平成30年4月現在

No.	施設名	所在地
①	国立相模谷公園	入谷 2-599-4
②	東郷小学校	東郷 2-6-1
③	南郷小学校	南郷 2-313-3
④	相模中学校	相模が丘 6-35-1
⑤	入谷小学校	入谷 2-3-5
⑥	相模野小学校	広野 1-41-1
⑦	東中学校	ひばりが丘 5-57-1
⑧	東洋中学校	東郷中央 6-4-1
⑨	南中学校	南郷 3-8-1
⑩	相模が丘小学校	相模が丘 3-1-4
⑪	立野小学校	立野 1-1-3
⑫	南郷中学校	南郷 4-6-10
⑬	東郷小学校	東郷中央 6-8-1
⑭	南小学校	ひばりが丘 5-54-1
⑮	高中学校	南郷 2-123-0
⑯	ひばりが丘小学校	ひばりが丘 4-4-1
⑰	相模南郷小学校	南郷 1-302



市内水道施設をコントロールする四ツ谷配水管理所



羽根沢浄水場

皆さんの家には、どの配水場から水が配られているの？



1, 地下水

座間の水道水の85%は地下水、15%は県水でまかっていた

⇒ 第3水源で**100ng/l** 検出されたことから、

第3水源は2021年11月より取水停止。

県水の量を増やして対応。

第3水源・・・毎月1回調査

他の水源・・・3ヶ月に1回調査

第3水源の調査	PFOS及びPFAS合計 (単位ng/l)
2020年10月	79ng/l
2020年12月	61ng/l
2021年10月	100ng/l

2, 鳩川 (流入排水路)

2021年2月 神奈川県 の調査

河川名	市町村名	地点名	PFOS	PFOA	合計値
道保川	相模原市	道保川公園下流	250	43	290
鳩川	相模原市 /座間市	六反橋	13	6.4	19
鳩川	座間市	平和橋下流	75	9.7	85
鳩川	座間市	見取橋	48	8.7	56

2022年9月 市が初めて独自調査 平和橋で180ng/ℓ



鳩川平和橋からキャンプ座間方面に 重点調査予定

2023年5月20日神奈川新聞 より



フッ素化合物 9月重点調査

座間市

座間市内の河川・地下水
で国の暫定目標値を超過す

る有機フッ素化合物「PFOS」「PFOA」が検出されている問題を巡り、市は鳩川・平和橋周辺を起点とした重点調査を9月に実施する計画を、19日に開いた市地下水採取審査委員会に報告した。

調査場所は、平和橋近くに設置されている排水路（同市座間1丁目）から河岸段丘上に位置する在日米陸軍キャンプ座間までの約500mの範囲。住宅地に埋設されている排水路をさかのぼる形で10地点の雨水升で順次採水する。分析結果は公表するという。

重点調査は2021年2月以降、同排水路口で暫定目標値を超過する状態が続いているため、その原因を究明するのが目的。雨水や生活排水が流れ込む排水路に関しては、キャンプ座間敷地内への接続状況などは現段階で分かっておらず、各流入量を計測して調べる。

市生活安全課は「環境分布調査の一環ではあるが、汚染源の特定に至ればそれに越したことはない。今後、キャンプ座間への立ち入り調査の必要性を判断するためのデータも得たい」と説明している。

市議会の動き

- **2022年9月議会 議員が提出した「有機フッ素化合物に関する意見書」全会一致で可決**
 1. 原因究明と適切な対策を講じること
 2. PFOS, PFOAについて環境基準および水質基準を設定し、規制項目とすること
 3. 地方公共団体が行う調査及び対策にかかる費用について、財政的措置を講じること
 4. 米軍キャンプ座間におけるPFASを含む泡消火剤について、過去の使用状況を公表すること。
- **2022年12月、市民団体が提出した「原因究明と健康調査を求める」陳情署名（1049筆）は自民党、維新・国民民主系会派の反対で不採択**
- **他、一般質問など議会で追及している**

座間市から国への要望書

- 地下水及び公共水域における有機フッ素化合物調査に係る費用を負担する等、財政措置等を講じること。
- 地下水及び公共水域における有機フッ素化合物について、基準変更等、その扱いを変更する際は、速やかに情報提供をすること。

座間市から県への要望書

- 費用負担を求める

- 1) 2022年度実績

- ①地下水・湧水中のPFAS分析委託料 88万円

- ②市内河川水質分析委託料291万円（PFAS以外の調査も含む）

- 2) 2023年度予算

- ①地下水・湧水中のPFAS分析委託料117万円

- ②排水路中のPFAS分析委託料198万円

- ③市内2河川の水質分析委託料294万円

市民の動き

〈2021年～これまで行ったこと〉

- ・ PFASを知るための学習会開催
- ・ 外部の学習会等に参加
- ・ 署名活動
- ・

〈今後に向けて〉

- ・ 健康調査の手法を知るための学習会開催
- ・ 血液検査に向けて動き出したい